

Start Today

高度な保護で脅威から守る
自由なインターネットの世界を

モバイルダブルプロテクション



多様化するデバイスへの脅威

お使いのデバイス(スマートフォン、タブレット、パソコン)は常に様々な危険にさらされています

あなたを襲うインターネットの脅威



ワンクリック不正請求

「サンプル視聴」「年齢確認」などの表示をクリックやタップしただけで契約が成立したと思わせて高額な料金を請求する手口。



不正アプリ(マルウェア)

「不正アプリは、利用者をだましてデバイスに入り込み、不正な活動をおこないます。」

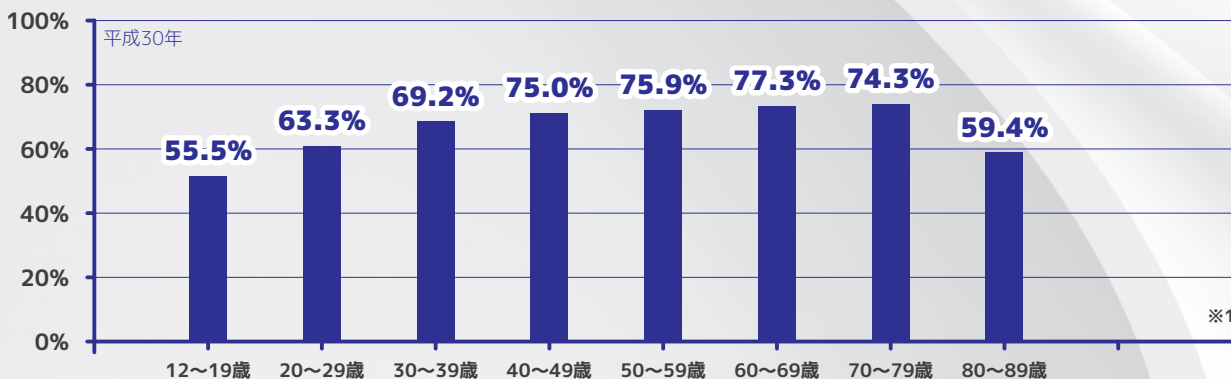
デバイス情報や連絡先情報を外部に送信したり、端末のロックやファイルの暗号化をするデバイスランサムウェアによる身代金の要求、ホーム画面に迷惑広告を繰り返し表示させるアドウェアなどの被害があります。



フィッシング-Phishing-

フィッシングとは、実在する金融機関(銀行・クレジットカード会社)やショッピングサイトを装ってメールを送り、それらの公式サイトにそっくりな偽サイト(フィッシングサイト)に誘導することで、**「巧みにログインIDやパスワード、口座番号やクレジットカード番号などの個人情報**を盗み出す詐欺手法です。」それらの個人情報が第三者の手に渡って悪用されてしまいます。

インターネット利用者のうち「不安を感じる」「どちらかといえば不安を感じる」のいずれかと回答した人の割合



過去1年間の情報通信ネットワークの利用の際に発生したセキュリティ被害※1

「何らかの被害を受けた」
約2人に1人

55.6%

あなたの日常に潜む脅威の手口

お使いのデバイス(スマートフォン、タブレット、パソコン)は常に
様々な危険にさらされています



ワンクリック詐欺とは？

メールやSNSに記載されて送られてくるURLをクリックさせ、
高額入会金や年会費を不正に請求する詐欺

最近では単にワンクリック詐欺といっても、
さまざまな種類のものがあります

ポップアップ型

インターネットサーフィンをしていると、ポップアップ広告等が突然表示される事があります。ウイルス感染やシステムエラー等と不安を煽り、クリックを促す手口もあるため注意が必要です。

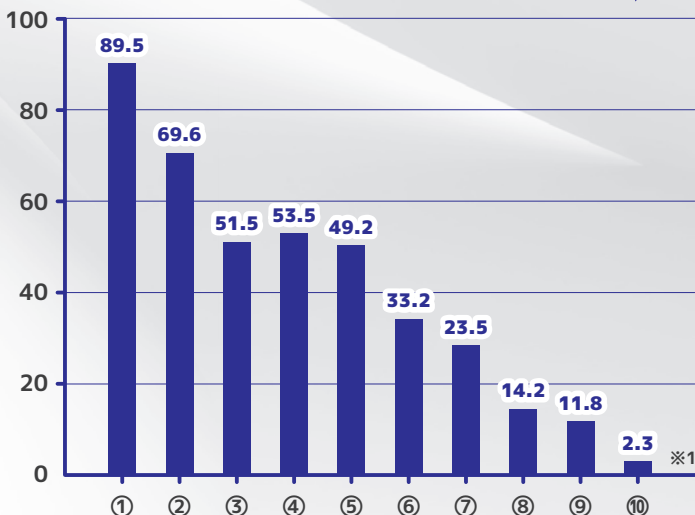
アプリダウンロード型

公式アプリストアからのダウンロードであっても全て安全とは限りません。一部の悪質なアプリは年齢確認ボタンをクリックすると、登録完了画面が表示され、料金を請求されることがあります。

動画・音楽再生型

動画や音楽のダウンロードや再生によるワンクリック詐欺です。
無料の配信サイトを装っていたり、大手動画サイトを装っているため注意が必要です。

インターネット利用における不安の内容



- ① 個人情報やインターネット利用履歴の漏洩
- ② コンピューターウイルスへの感染
- ③ 架空請求やインターネットを利用した詐欺
- ④ 迷惑メール
- ⑤ セキュリティ対策
- ⑥ 電子決済の信憑性
- ⑦ 違法・有害情報の閲覧
- ⑧ コミュニケーション相手とのトラブル
- ⑨ インターネット依存
- ⑩ その他

巧妙化するフィッシング詐欺



「情報セキュリティ10大脅威2022」				
昨年順位	個人	順位	組織	昨年順位
2位	フィッシングによる個人情報等の詐取	1位	ランサムウェアによる被害	1位
3位	ネット上の誹謗・中傷・デマ	2位	標的型攻撃による機密情報の窃取	2位
4位	メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	3位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	4位
5位	クレジットカード情報の不正利用	4位	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	3位
1位	スマホ決済の不正利用	5位	内部不正による情報漏えい	6位
8位	偽警告によるインターネット詐欺	6位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	10位
9位	不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	7位	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	NEW
7位	インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	8位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	5位
6位	インターネットバンキングの不正利用	9位	予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止	7位
10位	インターネット上のサービスへの不正ログイン	10位	不注意による情報漏えい等の被害	9位

※NEW: 初めてランクインした脅威

システムになりすましたフィッシング



本物のネットショッピングサイトを装うフィッシングサイト



公式をかたるフィッシングについては、同じ件名やメール文面で繰り返し大量に配信されています。クレジットカードブランド、大手銀行をかたるフィッシングサイトが多く、地方銀行のフィッシングサイトも存在します。URL件数についても増加しており、同じ件名や文面でも誘導先のフィッシングサイトのURLはそれぞれ異なっているケースが多いです。

URLを次々に変える手口や何度もアクセスするとアクセス不能になったり、短期間で停止するフィッシングサイトも存在します。

対策としてログインを促すようなメールやSMSを受信した際は、正規のアプリやブックマークして正規のURLからログインして情報を確認することが大切です。

口座情報、ワンタイムパスワード等を入力された場合も同様です。*1

脅威の手口と被害例と傾向

現在のフィッシングを見た目で見分けることは不可能です。
手口が巧妙化しています。

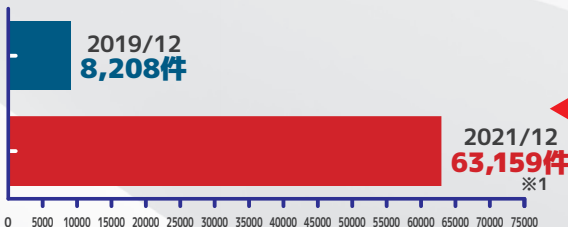
過去のフィッシングトラップ

- 不自然な日本語でのメール・SMS
- 不自然な日本語のウェブサイト
- アカウント停止等の緊急性のある違和感のある内容
- 不自然なドメイン
- https://なら安心
- 錠前マーク(SSL証明書)が無い

現在のフィッシングトラップ

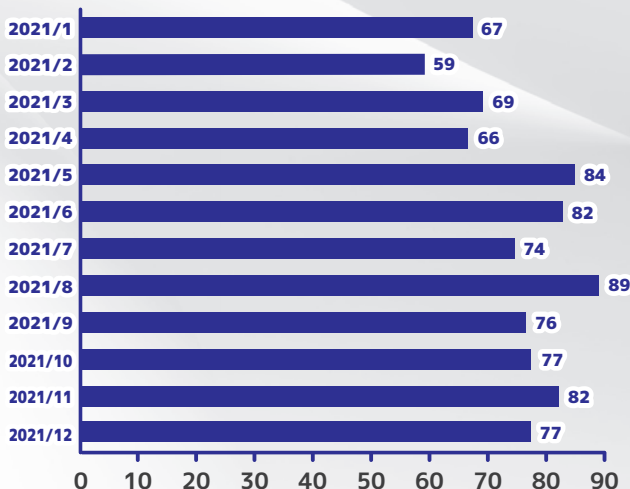
- 身近な企業を語った日本語のメール・SMS
- 自然な日本語のウェブサイト
- 顧客満足度調査等しばらく利用していても違和感を感じない内容
- 正規と誤認させるように精巧に偽装したドメイン
- https://でも危険
- 錠前マーク(SSL証明書)が実装されているフィッシングサイトも存在する

フィッシング詐欺件数

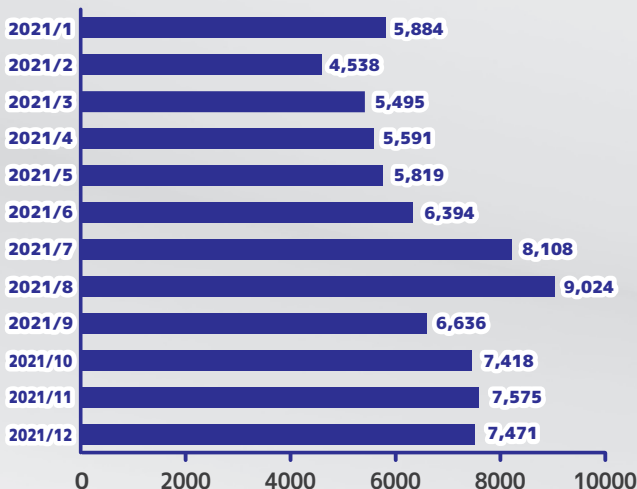


2年で約7.7倍

フィッシングサイトに悪用されたブランド件数



フィッシングサイトのURL件数



革新的な技術で信頼の高い

とこが違う! ウェブルートのフィッシング対策

従来型の製品



被害の可能性



被害の発生



サイトが消滅



ブロックされるまで
数週間かかってしまう
こともあります。
被害が発生した報告を
受けてから対策開始

フィッシング
詐欺サイトの
発生

被害に遭遇する期間

サイトへの
アクセス

サイトの消滅

被害の報告

ブロック期間

ブラックリストに
登録後
ブロック開始

ウェブルート



サイトの情報を自動収集し、
発見した際に
ブラックリストへ



アクセスする瞬間に
自動分析しブロック
(ブラックリストへ)

ブロック期間

世界中のURLの約96%を1日3回チェック。
さらにアクセスする瞬間にサイトの中身を
確認し不正なサイトの場合リアルタイムに
ブロック。
被害が発生する前に、サイトへのアクセスを
防ぐことができるので、安全にインター
ネットをご利用できます。

セキュリティを提供しています

ポータブルデバイスだけじゃない
パソコンでの操作もスムーズ！

第三者機関にも認められた負担をかけない「速さと軽さ」

※本製品はモバイル向け商品になり、パソコン向け商品とは異なります。

ウェブルートは
速い！

予約スキャン実行時間

業界平均



199.89秒

ウェブルート



34.75秒

インストール時間

業界平均



98.24秒

ウェブルート



1.94秒

ウェブルートは
軽い！

インストールサイズ

業界平均



1,050.0
MB

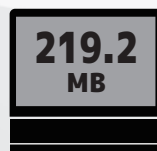
ウェブルート



34.82
MB

システム待機時のメモリ使用量

業界平均



219.2
MB

ウェブルート



42.0
MB

PASSMARK
SOFTWARE



WebrootはPCベンチマーク及び診断ソリューション「PassMark」にて8部門で1位を獲得しています。

8部門で1位を獲得

- 予約スキャン実行時間
- インストールサイズ
- インストール時間
- レジストリに追加されたキーの数
- ユーザーインターフェースの起動時間
- システム待機時のメモリ使用量
- 最初のスキャン実行時のメモリ使用量
- ブラウザ読み込み時間

Why WEBROOT?

革新的なクラウドセキュリティで 脅威に対してリアルタイムで防御。

フルクラウドセキュリティのパイオニアとして、数々の受賞歴や各種雑誌等で高い評価を受けています。ウェブルートは今もこの時も世界中のインターネット上の脅威に対応しています。



ウェブルートなら様々な脅威から あなたのデバイスをお守りします

ウェブルートは機能充実

- ・悪質アプリから守る「**実行シールド**」
- ・危険なウェブサイトから守る「**セキュアウェブ**」
- ・ID/PASSの流出防止と高いセキュリティで一括管理「**LAST PASS**」
- ・デバイスの未知の脅威から守る「**ウイルススキャン**」
- ・手厚い電話サポート
- ・メール・ウェブサポートなら**24時間365日**対応

リアル
タイム

ウェブルートクラウドセキュリティ



ファイル動作
370億件以上



URL
430億以上



ドメイン
9億9900万以上



IPアドレス
40億以上



アクティブなモバイルアプリ
3700万以上



実世界センサー
2億8500万以上

オープンテキスト会社概要

会社名 オープンテキスト株式会社
日本法人設立 2005年7月
代表取締役社長 伊藤 誉三
所在地 〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館18階

沿革

1997年：米国コロラド州ブルームフィールドに設立
2005年7月：日本法人設立
2013年4月：アメリカNo.1シェア 37.5%を達成
2017年10月：国内5,000店舗の携帯ショップで獲得を実施
2019年10月：日本でのアプリ利用者100万人を達成

ウェブルートのお客様

3000万人
世界中のお客様を
保護

2000万台
Windows/Macユーザを
保護

5500万台
モバイルアプリを
保護

22万社
ビジネスパートナー

START BOOK

スタートブック



インターネット セキュリティ

ウェブルートセキュリティへようこそ

ウェブルートセキュリティは、インターネットの脅威からあなたの情報をお守りします。

フィッシング、ランサムウェア、SNS乗っ取り、WiFiからの情報抜き取り、などウェブルートセキュリティが堅牢かつ柔軟なプラットフォームで驚くほど簡単にセットできます。

いまずぐ安全で自由なインターネットの世界をお楽しみください。



W**【1】 該当製品情報・お客様情報****製品情報・お客様情報をご確認ください**

お客様がご使用されるセキュリティソフトは
ウェブルートモバイルセキュリティ
 モバイル1台のご利用です。

お客様のアカウント情報

お名前 _____

メールアドレス _____

パスワード _____

製品キーコード _____ - _____ - _____ - _____

※お客様のアカウント情報は、ホーム画面「マイアカウント」から変更することができます。
 ※本製品に関するお問い合わせ等は、ウェブルート・サポートセンターへご連絡ください。

W**【1】 該当製品情報・お客様情報/目次**

for mobile

Android™

iOS

- 【1】 該当製品情報・お客様情報/目次
- 【2】 アカウント登録(Android/iOS)
- 【3】 Androidスマートフォン/タブレットインストール方法
- 【4】 Chrome™用ウェブブラウジングセキュリティの設定
- 【5】 ブックマークの設定
- 【6】 ブックマークの使用方法



【P18～22】 保険内容・約款



【10】 カスタマーサポートセンター



- 【7】 アクティベーションプロセスの設定 for Safari™(1/2)インストール
- 【8】 アクティベーションプロセスの設定 for Safari™(2/2)設定
- 【9】 パスワード管理機能(LastPass)の使い方(1/2)
- パスワード管理機能(LastPass)の使い方(2/2)



【2】アカウント登録(Android/iOS)

アカウント登録方法

■以下手順に沿って「マイアカウント」をご登録ください

1 「ウェブルート」を検索します



2 画面上部のメニューボタンを選択



3 「マイ アカウント」を選択



4 「アカウントを作成する」を選択



5 必要な情報を入力します



6 入力が終わったら「今すぐ登録」を選択



7 登録したメールアドレスへメールが送られます (まだアカウント登録は完了していません)



8 届いたメールに記載されているURLを選択



9 登録したセキュリティコードの指定された文字を入力し、「今すぐ登録確認する」を選択



10 登録完了です。「ログイン」を選択しログインを実施してください



11 メールアドレスとパスワードを入力し、「ログインする」を選択し、その後セキュリティコードを入力



12 ログイン完了です





[3] Androidスマートフォン/タブレットインストール方法

Webroot Mobile Securityインストール

■ Android端末の操作手順

Google Play store

- 1 「Play store」内で「Webroot」と検索し「Webroot Mobile Security」をインストール

ホーム スクリーン

- 2 インストール完了後、「Webroot Mobile Security」を起動

Webroot Mobile Security Androidアプリ

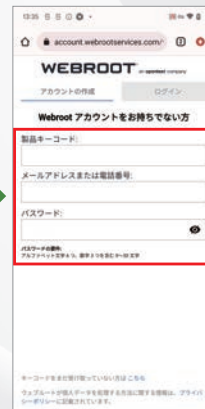
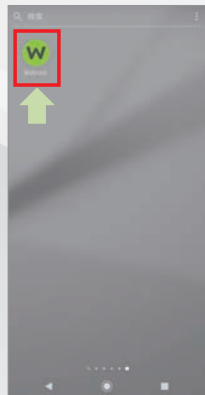
- 3 利用開始をクリック

ブラウザ画面

- 4 アカウント作成
 - ・キーコード
 - ・電話番号orメールアドレス
 - ・パスワード(アカウント作成タブより入力)



Androidをご利用の方は
こちら



9文字以上を入力してください。
パスワードには、少なくともアルファベット6文字と数字3文字を含める必要があります。

パスワードは最小文字数の9文字を超えても問題ありません。山括弧「<」および「>」以外の特殊文字は使用可能です。パスワードの大文字と小文字は区別されます。

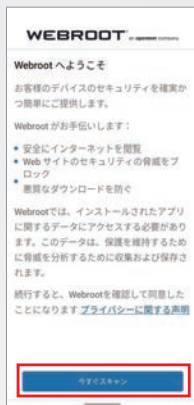
※アカウント作成済みの場合はログイン

Webroot Mobile Security Androidアプリ

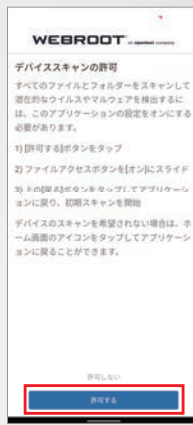
- 5 サブスクリプション(規約の承諾)



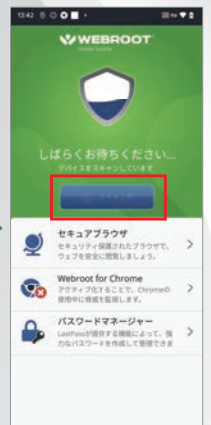
- 6 ウェルカムページ



- 7 デバイススキャンの許可設定



- 8 ホームスクリーン自動的に初期スキャン





【4】Chrome™用ウェブブラウジングセキュリティの設定

Webroot Mobile Security Androidアプリ

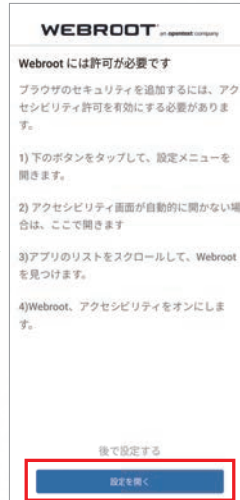
1 今すぐスキャンを
タップ



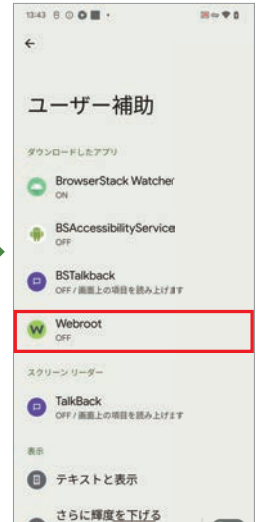
2 Google™Chrome
のセキュリティを
タップ



3 設定を開くを
タップ

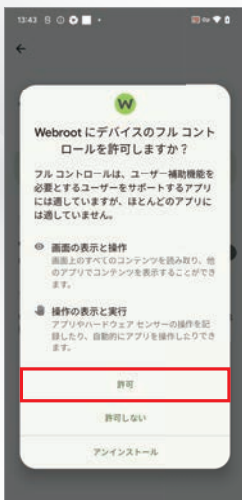


4 Webrootをタップ

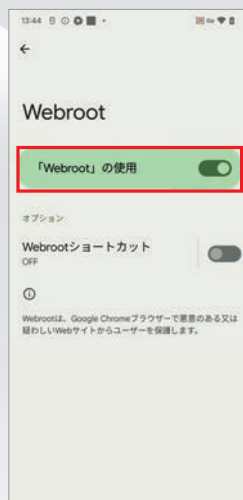


デバイス設定画面

5 許可をタップ



6 「Webroot」の
使用をタップ



7 Google™Chrome
のセキュリティを
タップ



設定完了



[5] ブックマークの設定

- 1 右上のメニューボタンをタップしてメニューの表示
- 2 右上の☆のマークをタップ
- 3 右下の"編集"をタップ
- 4 名前や保存フォルダの編集ができます



[6] ブックマークの使用方法

- 1 右上のメニューボタンをタップ
- 2 "ブックマーク"をタップ
- 3 アクセスするウェブページを選択
- 4 自動的にウェブページが開きます



Webroot Mobile Securityインストール

■iOS端末の操作手順

- 1 App Storeより「Webroot Mobile Security」をダウンロード/インストール
- 2 インストール完了後、「Webroot Mobile Security」を起動
- 3 アプリの開始
- 4 アカウント作成
キーコード、電話番号orメールアドレス、パスワード、アカウント作成タブより入力



Safari™用ウェブブラウジングセキュリティの設定

■ iOS端末の操作手順

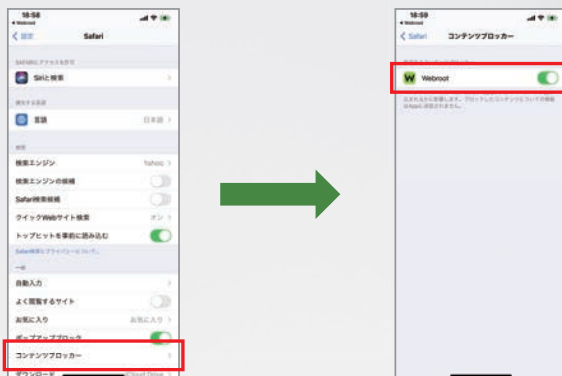
iOSウェブブラウザSafari™のセキュリティ。

「フィッシング詐欺」「ワンクリック被害」からあなたを守ります。

- 8 ホームスクリーン下部のメニューボタンをタップしてメニューの表示
- 9 Safariセキュリティをタップ
- 10 続けるをタップ
- 11 設定画面下部のSafariをタップ



- 12 コンテンツロッカーを選択
- 13 Webrootをオンにする



設定完了



iOS 15以降の場合、「コンテンツロッカー」の項目は「機能拡張」と表示されます

ログインに使用していただくメールアドレスまたは電話番号は、パスワードとの組み合わせと合わせて、Webrootアプリへのログイン情報となり、確認用のSMSやE-mailが送信されることはありません。その場ですぐにアプリの使用を開始していただけます。パスワードをお忘れの場合や、ログインにご使用になるメールアドレスまたは電話番号を変更されたい場合は、弊社サポートまでご連絡ください。



[9] パスワード管理機能(LastPass)の使い方(1/2)

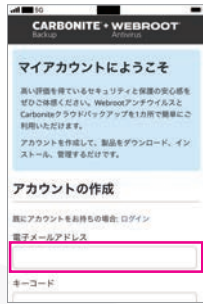
LastPassプレミアムアカウント設定をしましょう

■お申込みいただいたウェブルートのサービスはパスワードの管理機能としてLastPassのプレミアムアカウントを使用することができます。ご利用にはウェブルートのアカウント作成後にLastPassのアカウントを設定し、各デバイスにアプリをダウンロードする必要があります。

Windows/Macについても同様に新しいパスワード管理機能(LastPass)が利用できます。「マイアカウント」の「パスワード管理」より、ガイダンスに従い設定願います。

LastPassセットアップ(iOS/Android)

- 1 こちらのQRコードもしくはWebrootのホームページからマイページにアクセスします
- 2 アプリの「マイアカウントポータル」に移動をタップ。
- 3 各種情報を入力し、「私はロボットではありません」のところにチェックを入れ、「アカウントの作成」ボタンをクリック

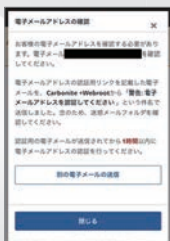


※モバイルアプリから既に旧マイアカウントでアカウント作成済みの場合は同じアカウント情報で登録した方が分かりやすいです。

※新マイアカウントの登録はメールアドレスのみ可能です

マスターパスワードの設定条件は下記のとおりです。
・最低8文字以上
・メールアドレス以外
・1, 2, 3など良く使われている文字
・数字の羅列は不可

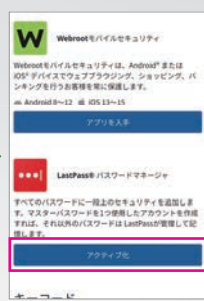
- 4 作成したアカウントでログインが成功したらメールアドレスの認証が必要。登録したメールアドレスのメールボックスを確認し、「carbonite-webroot@webroot.carbonite.com」から「Welcome to the Webroot My Account portal」の題名のメールを開く。「WEBROOT MY ACCOUNT」ボタンをクリックしたら認証が完了
- 5 新マイアカウントへの初回ログイン時の基本設定



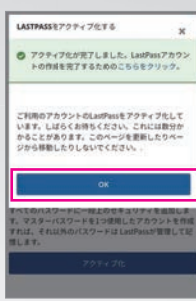
メールに移動



- 6 右下のメニューボタンから「ダウンロード」メニューをクリック
- 7 「LastPass® Password Manager」の項目の右にある「アクティブ化」ボタンをクリック。
- 8 「アクティブ化成功」と緑色のチェックが表示されたら「ここをクリック」をクリックしたらLastPassのウェブサイトへ移動。



※登録メールアドレスの認証をしていないとLastPassのアクティブ化ができません。



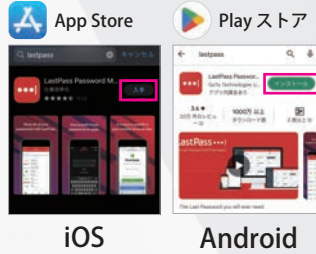
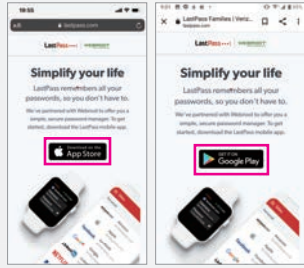


[9] パスワード管理機能(LastPass)の使い方(2/2)

9 LastPassのダウンロード



10 iOSの場合はApp Storeから、Androidの場合はPlayストアから、LastPass Password Managerをインストール



※LastPassで登録するメールアドレスは
新マイアカウントと同じである必要があります。

11 アプリを起動して「サインアップ」を選択



12 ウェブルートのアカウントと同じメールアドレスを入力し「アカウントを作成」を選択

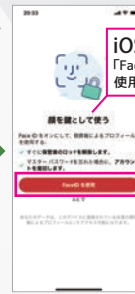


13 マスターパスワードを設定し「パスワードを設定」を選択



14 Face ID もしくは 生体認証設定して完了
※端末の機能により 生体認証方法が異なる場合があります。

マスターパスワードの設定条件は下記のとおりです。
・最低8文字以上
・メールアドレス以外
・1,2,3など良く使われている文字・数字の羅列は不可



日本語への変更方法(Android)

- 1 メニューボタンを選択
- 2 下部の「Settings」を選択
- 3 中段の「Advanced」を選択
- 4 下部の「Language」を選択
- 5 「日本語(Japanese)」を選択

パスワードの連携設定(iOS)

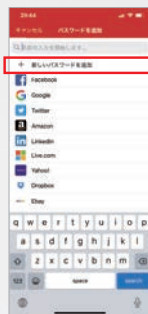
- 1 ホーム画面の「設定」→「パスワードとアカウント」を選択
- 2 「パスワードを自動入力」を選択
- 3 「LastPass」へチェックマークを入れて設定完了です



※ご利用の場合「パスワードを自動入力」を有効にする必要があります。

パスワード追加方法(iOS)

- 1 「追加」を選択
- 2 「パスワード」を選択
- 3 「新しいパスワードを追加」を選択
- 4 必要な情報を入力します。(URLはコピーして貼り付けると簡単です)
- 5 登録したサイトが表示されます
- 6 サイトに自動入力できるようになります



※Androidの場合は、画面右下のプラスのボタンから、パスワード追加のページにアクセスできます。

モバイル端末の保険

【通信端末修理費用保険（商品付帯）】

「Webroot Mobile Double Protection」には特典としてモバイル端末の保険が付帯しています。下記に、保険の内容をご案内いたします。

なお、保険サービスの内容は予告なく変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。

「引受保険会社」 さくら損害保険株式会社

保険開始日：サービスお申し込み日の翌月1日
例：8月10日にお申し込みの場合、保険開始日は9月1日になります。

対象となる通信端末機器



スマートフォン



タブレット端末



ノートパソコン



スマートウォッチ

以下いずれかに該当する無線通信が可能な通信端末機器が対象となります。

- サービス加入日時点でメーカー発売日から5年以内の通信端末機器
- メーカー発売日から5年以上経過した製品であってもサービス加入日を起算日として一年前より後に購入されたことの証明がとれる通信端末機器

保険金額

1年間につき、下記の「保険金額」の最大金額を上限としてお支払いします。年2回までお支払い可能ですが、総お支払可能額の上限は「保険金額」の最大金額と同じになります。

	修理可能 ^{※1}	修理不能 ^{※2}
スマートフォン	最大30,000円 ^{※3}	最大7,500円 ^{※4}
タブレット端末		
ノートパソコン		
スマートウォッチ		

注意事項

紛失・バッテリー交換等は対象外です。※5

実費の証明となる領収書には、必ず日付と発行店名が必要です。

サービス加入日時点でメーカー発売が5年以上経過している端末は購入証明書が必要です。※6

無線通信が可能な通信端末機器であり、国内で発売されたメーカー純正品が対象です。※7

ただし保険開始日時点で既に壊れている端末は補償対象外です。※8

保険金の請求は保険開始日から可能です。

保険金請求時に、対象端末機器の登録を行います（最大2台）。すでに2端末登録後、別の端末機器を補償対象にする場合、補償希望の端末が事故にあう前に「登録端末機器変更届出書」を提出し、登録端末機器の変更が必要です。

通信端末修理費用保険【引受保険会社：さくら損害保険株式会社】

※1修理可能とは対象となる通信端末機器をメーカーや修理店にて修理した状況を指します。※2修理不能とは、メーカー・修理店により修理不能と判定された場合を指します。※3修理可能な場合は、対象端末の修理にかかった実費（消費税込）のうち、保険金額を上限としてお支払いします。※4修理不能の場合は、購入価格の25%（消費税込）を保険金額を上限としてお支払いします。（購入時の価格が記載されている類のご提出が必要です。）※5対象端末の付属品・消耗品（ACアダプター、ケーブル、マウス、キーボード、バッテリー、外部記録媒体等）は保険の対象外となります。


保険金請求に必要な書類

必要書類	修理可能な場合	修理不能な場合	盗難の場合
保険金請求書	○	○	○
購入日を証明できる書類 ※サービス加入日時点でメーカー発売日から5年以上経過した通信端末機器の場合は、サービス加入日を起算日として1年前より後に購入された事を証明できる書類	○	○	○
損害状況が分かる写真	○	○	
メーカーや修理店が発行する修理レポート ※修理内容が証明できるもの	○		
修理費用領収書	○		
修理不能に関して発行されるレポート ※修理できない事を証明するもの		○	
購入証明書 ※対象通信端末機器を購入時の価格が記載されている書類。 提出ができず同等端末機器を再購入された場合は、再購入した証明書		○	○
盗難届出証明書			○

※○印は原則として必要な書類です。その他事故内容により別途書類の提出をお願いする場合がございます


保険金請求に必要な書類

STEP1




損害状況・損害品の写真を撮影する
損害状況確認のため損害品の写真を撮影してください。
撮影した損害品の写真は保険金請求時に必要です。

STEP2




修理の見積もりを依頼する
メーカーもしくは修理店にて修理の見積もりを依頼する。修理不可によって新端末を購入された場合も修理不可証明書を取得する。

STEP3




修理を依頼して修理報告書を受け取る
メーカーもしくは修理店に修理・交換を依頼し、修理・交換完了後、修理報告書をお受け取りください

STEP4




領収書を受け取る
見積書ではなく、日付が入っている領収書をお受け取りください。

STEP5




重要 請求に必要な書類があるか確認する
不備があった場合、メーカーまたは修理店にお問い合わせください。

STEP6



必要書類を撮影する
保険金の請求に必要なため、ご用意いただいた書類一式の写真を撮る

STEP7



Webroot Mobile Double Protection
申込者様

保険金請求WEBフォームへアクセスし請求手続きを行う
WEB サイト上で必要項目の入力、請求に必要な書類・写真のアップロードを行ってください。



保険金の入金
請求内容に不備がなく審査を通過した場合、30日以内にお支払いとなります

※6サービス加入日時点でメーカー発売日から5年以上経過している端末でも端末の購入日がサービス加入日を起算日として1年前より後であれば購入日証明書をもって保険金請求可能とします。※7対象となる通信端末機器は日本国内で販売されたメーカー(日本法人を設立している日本国外メーカーを含みます。)純正品および移動体通信事業者(仮想移動体通信事業者を含みます。)によって販売された純正品となります。※8保険金の請求可能日は、保険開始日からとなります。また保険開始日より前に起きた事故は対象外となります。
※通信端末修理費用保険は、「Webroot Mobile Double Protection」の特典になります。

通信端末修理費用保険(商品付帯)

①本保険の対象者(被保険者)

Webroot Mobile Double Protectionのサービスにご加入いただいているお客様が対象になります。キャンセルおよび退会、未払いのお客様は対象外になります

②対象となる通信端末機器と保険金額

	修理可能	修理不能
スマートフォン	最大30,000円	最大7,500円
タブレット端末		
ノートパソコン		
スマートウォッチ		

③対象通信端末機器の条件

- ①被保険者が所有する通信端末機器
- ②無線通信接続が可能な通信端末機器
- ③サービス加入日時点でメーカー発売日から5年以内の製品であるか、またはメーカー発売日から5年を経過した製品であっても、サービス加入日を起算日として、1年前より後に購入したことの証明がとれる通信端末機器
- ④サービス加入の時点で、画面割れ、ケース割れ、水濡れ等がなく、正常に動作している通信端末機器
- ⑤日本国内で発売されたメーカーの純正品である通信端末機器
- ⑥日本国内で修理可能であり、かつ、日本国内で購入可能な通信端末機器

④対象通信端末機器に該当しないもの

- ①対象通信端末機器の付属品・消耗品(ACアダプター、ケーブル、マウス、キーボード、バッテリー、外部記録媒体等)
- ②対象通信端末機器内のソフトウェア
- ③レンタル・リースなど賃借の目的となっている通信端末機器
- ④過去に当該対象となる通信端末機器のメーカー修理(メーカーが指定する正規の修理拠点で修理されたもの)以外で、不適正な修理・加工・改造・過度な装飾がされたもの
- ⑤第三者の紛失、盗難の被害対象品(違法な拾得物等)である通信端末機器

⑤保険金をお支払いする場合

偶然な事故により、ご契約の保険の対象に次の損害が生じた場合に、損害の状況(①もしくは②)に応じて保険金をお支払いします。

『破損』『損壊』『水濡れ』『水没』『故障』『国内での盗難』

- ①ご契約の保険の対象が修理または有償交換できた場合、修理可能な場合の保険金額(30,000円)を上限として、修理費の実額をお支払いします。
- ②ご契約の保険の対象が修理不能な場合・修理不能な場合の保険金額(7,500円)を上限として、ご契約の保険対象の購入価格の25%をお支払いします。

⑥支払限度額

- ①修理可能な場合・・・30,000円を上限として、修理費用の実額をお支払いします。
- ②修理不能な場合・・・7,500円を上限として、購入時の購入価格の25%をお支払いします。

⑦保険金をお支払いしない場合

[01]次のいずれかに該当する者の故意もしくは重大な過失または法令違反

ア.保険契約者、被保険者、または保険金の受取人

※これらの者が法人である場合は、その理事、取締役または法人の業務を執行するその他の機関をいいます。

イ.アに規定する者の法定代理人

ウ.アに規定する者の業務に従事中の使用人

[02]被保険者と生計を同一にする親族の故意

[03]戦争、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変または暴動

[04]地震もしくは噴火またはこれらによる津波

[05]次のいずれかに該当する事由

ア.核燃料物質もしくは核燃料物質によって汚染された物の放射性、爆発性その他の有害な特性またはこれらによる特性による事故

イ.ア以外の放射線照射または放射能汚染

[06]次のいずれかに該当する事由

ア.[03]から[05]までの事由によって発生した事故の拡大

イ.発生原因が何であるかにかかわらず、上記5「保険金をお支払いする場合」に記載の損害の直接の原因となった事故の[03]から[05]までの事由による拡大(事故の形態や規模等がこれらの事由により大きくなることをいい、延焼を含みます。)

ウ.[03]から[05]までの事由に伴う秩序の混乱

[07]台風、暴風雨、豪雨等による洪水・融雪洪水・高潮・土砂崩れ・落石等の水災

[08]台風、旋風、暴風、暴風雨等の風災。ただし、ご契約の保険対象が屋外に所在する場合に限りです。

[09]差押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使。ただし、消防または非難に必要な処置による場合を除きます。

[10]ご契約の保険の対象に対する加工(修理を除く。)ただし、加工着手後に生じた場合に限りです。

[11]ご契約の保険の対象に対する修理、清掃等の作業中における作業上の過失または技術の拙劣。ただし、これらの事由によって火災または破裂・爆発が発生した場合を除きます。

[12]ご契約の保険の対象の自然の消耗もしくは劣化または性質による変色、変質、さび、かび、腐敗、腐食、浸食、ひび割れ、はがれ、肌落ちその他類似の事由またはねずみ食いもしくは虫食い等

[13]ご契約の保険の対象のメーカーまたは販売会社が、自らの決定または行政庁の命令に基づいて、瑕疵の存在する(瑕疵の存在が推定される場合を含みます。)製品を対象として回収または修理を行った場合における、回収の原因または修理の対象となる事由

[14]購入から1年以内のメーカーの瑕疵

[15]詐欺または横領

[16]置き忘れまたは紛失

[17]被保険者が「3 対象通信端末機器の条件」に規定するサービスの適用資格を有していないときに発生した場合

[18]すり傷、汚れ、しみ、焦げ等の本体機能に直接影響しない外形上の損害

[19]入会日以前、もしくは退会日の翌月以降に対象端末に生じた損害

[20]対象端末が、日本国内で販売されたメーカー(日本法人を設立している日本国外メーカーを含みます。)純正品および移動体通信事業者(仮想移動体通信事業者を含みます。)によって販売された製品以外の場合

[21]対象端末を被保険者が家族・知人・オークション等から購入・譲受した場合

[22]対象端末が、被保険者以外の者が購入した端末であった場合

[23]対象端末にかかった修理費用以外の費用に関する請求(見積り取得に関する送料および費用支払時の事務費用等)

[24]修理費のなかに航空運賃が含まれている場合は、航空輸送によって増加した費用

[25]中古品として購入した対象端末に生じた電氣的・機械的事故に起因する損害

[26]国外での盗難による損害

⑧ 免責金額

保険の対象となる通信端末機器に生じた損害について、免責金額（自己負担額）の設定はありません

⑨ 保険金支払回数（年間上限回数）

2回

⑩ 年間支払端末機器数

2端末機器

⑪ 他の補償との重複

保険の対象となる通信端末機器がメーカー保証、またはキャリアによる補償制度等により、本契約で保険金が支払われる場合と重複した場合には、他の補償制度による補償を優先することとします

保険金請求に関するお問い合わせ

さくら損害保険株式会社 保険金請求窓口



0120-982-267

【受付時間】 10:00～19:00(年末年始除く)

保険金請求 WEBサイト



【Webroot Mobile Double Protection申込者様】

<https://www.sakura-ins-form.jp/form/5e8bf30270cbb>

W

【10】カスタマーサポートセンター

製品に関するお問い合わせはこちらどうぞ

インストール方法がわからない・機能の使い方が知りたい・2台目のパソコンへの設定方法が知りたい等

ウェブルート カスタマーサポートセンター

受付時間

10:00~19:00 (年末年始を除く)

電話番号

 **0120-633-601**

メールアドレス

wr-jcustomer@opentext.com

ホームページ

www.webroot.co.jp



WEBROOT®
Antivirus

オープンテキスト株式会社

〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館18階

<http://www.webroot.com/jp/jp/>

©2004-2022 Webroot Inc. All Rights Reserved. WebrootはWebroot Inc.の米国およびその他の国における商標、または登録商標です。会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

ウェブルート製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。

2307マニアルMDP(REG)